

せとうちパレットプロジェクト

「せとうちパレットプロジェクト」は、「JR西日本グループ中期経営計画 2022」で掲げている「めざす未来～ありたい姿」を実現するためのグループ共通戦略の一つとして、地域の皆様と一体となった地域の価値向上を目指す取り組みです。西日本エリアの中でも多様な観光資源を有している瀬戸内エリアにおいて、鉄道事業と創造事業が連携して、新たな魅力を生み出すことで地域の活性化を目指すプロジェクトを展開します。

○プロジェクトの基本的な考え方

西日本エリアの活性化による弊社グループの長期持続的な成長を実現するためには、地域の皆様とともに、鉄道の広域ネットワークや安全で高品質な輸送サービスと当社グループが持つさまざまなコンテンツを活かした広域的な観光地づくり、地域ビジネスの創造・育成を通じて、交流人口を拡大し、定住を促進する必要があると考えています。

広域周遊ルートの構成と地域の産業や文化を活かしたコンテンツ整備により、訪れるたびに新しい魅力を発見できるような重層的なエリアを創出し、瀬戸内を国内外から多くのお客様が繰り返し訪れる一大周遊エリアにすることを目指します。

○主な取り組み

(1) 基盤となる広域周遊ルートの構成

- ・鉄道とクルーズ船を組み合わせた周遊ルートの構築や新規航路の開発
- ・観光結節点となる駅（クルーズ船の発着港に近い新幹線駅等）の整備
- ・山陽新幹線の利便性や魅力の向上
- ・新幹線拠点駅と観光地を結ぶ観光列車や「新たな長距離列車」の運行

(2) 集客力のあるコンテンツの整備

- ・地域ならではの食や土産物の魅力を活かした、拠点駅（岡山、尾道、広島等）の開発
- ・国内外からのお客様の多様なニーズに対応し、地域の特性を活かした、新しい形態の魅力ある宿泊施設の展開
- ・地域の魅力ある商材の開発と、販路の開拓
- ・地域のイベントや素材に新たな視点を組み合わせたコンテンツの整備と情報発信